



令和3年度 計量記念日の「計量マジック」紹介

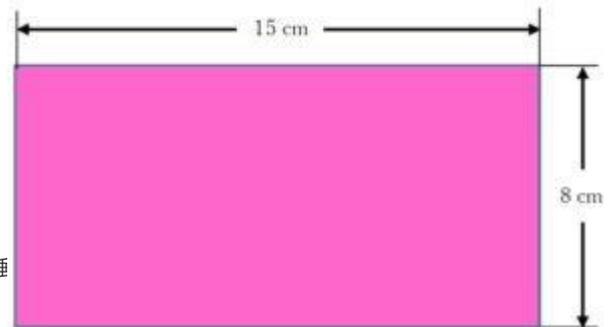


- (1) 計量マジックのタイトル
「仲良しくリップ」です。

- (2) このマジックの特徴（特に優れているところ）
用具の準備とコツさえつかめば、5～90歳のお子さんからお年寄りまで誰でも「今日からマジシャンになれます」。ぜひチャレンジしてみましょう！

- (3) 計量マジック「仲良しくリップ」の用具の作り方

- ① 図のような、画用紙や色紙などの固めの紙を横15 cm、縦8 cmの大きさにハサミで切りとります。



※ 画用紙がない場合は、みなさんのご家庭の垂使用できますよ。

- ② この切り取った用紙を右図のようにZ形に折ります。左右の両端から各5.5 cm、中央部を4 cmとなるように折ってください。



- (4) マジックの手順

- ① 長さ約29 mm 幅約9 mmのクリップを2個用意します。



- ② 次にこのクリップ2個を3で作ったZ形用の紙に下の図のようにセットします。（両端から2～3 cmのところ、それぞれの端と中央部分の2枚の紙をクリップで一緒に留めます。）このクリップの取付け方が重要なので、必ず図のとおり間違えないように注意して取付けてください。



- ③ このセットの約5 mmの両端を両手の親指と人差し指でしっかりつかんで、左右に引きます。この場合、両手でゆっくり引く途中で、クリップが「斜めになったり、浮き上がった」ときは一時引くことを止めて、クリップをまっすぐに直してから再び両手で引き続けます。
- ④ 両手で引き終わった瞬間に“パチン”と音がして、クリップ2個が上図のように連鎖していれば、この「仲良しクリップ」マジックは成功です！！クリップ2個が連鎖しています



(5) 応用編(おうようへん)1: ネックレス

さあ、「仲良しクリップ」は上手にできるようになりましたか？うまくいかなかった方でも、何回か練習してコツがつかめれば大丈夫。頑張ってみてください。

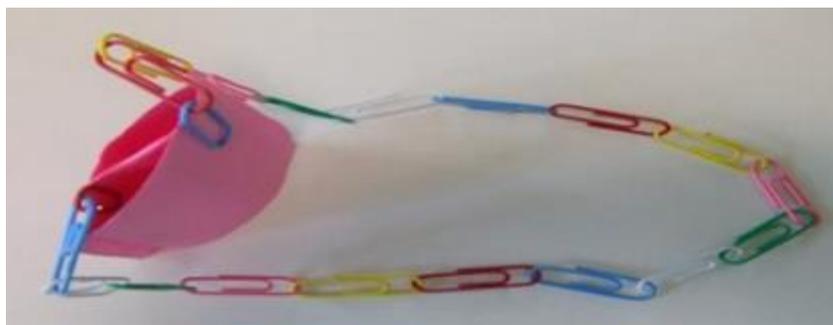
次は、上手にできるようになった方に応用編を紹介します。チャレンジしてみてください。

一つ目は、先ほどのクリップをたくさん使ってきれいなネックレス状にして行うマジックです。

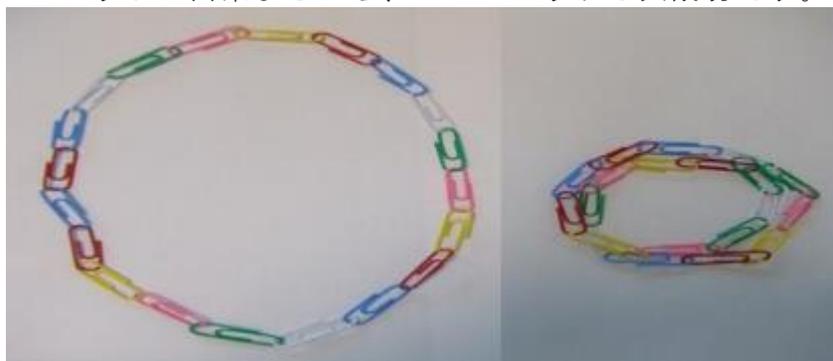
- ① 「仲良しクリップ」で使用したクリップを20個用意し、下図のようにつなぎ合せます。



- ② この20個の連鎖したクリップの両端を先ほどの「仲良しクリップ」と同じZ形用紙を使って、下図のように取り付けます。



- ③ 用紙の約 5 mm の両端を両手の親指と人差し指でしっかりつかんで、左右(さゆう)に引(ひ)きます。
- ④ 両手で引き終わった瞬間に“パチン”と音がして、下図のように連鎖してネックレスやブレスレットが出来ましたら、このマジックは大成功です。



ネックレス

ブレスレット (2重巻)

(6) 応用編(おうようへん) 2: 仲良しジャンボクリップ

2つめは見た目のインパクトが大きい、大きなクリップを使ったマジックです。

- ① 下図のジャンボクリップは、長さが 12 cm 幅 3 cm と、これまで使っていたクリップより何倍も大きなものです。これを 2 個使用します。



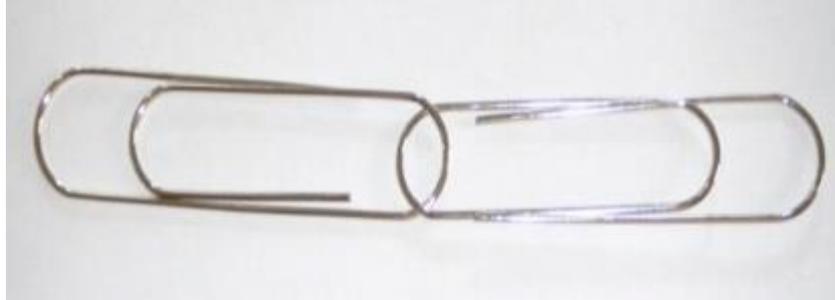
- ② クリップにあわせて Z 形の固めの紙の大きさも、長さ 25 cm 幅 12 cm に大きくします。折り曲げた両端の長さは 8.5 cm で、中央部は 9 cm です。



- ③ この Z 形用紙にジャンボクリップ 2 個をこの下図のように、基本の「仲良しクリップ」と同じに差し込みます。



- ④ 紙の両端を左右の手で引きます。・・・ちょっと力の加減が難しいですが、紙が破れない程度の力で引いてください。
- ⑤ 下図のようにジャンボクリップ2個が仲良く連鎖したら成功です。



マジックのやり方はわかったかな？
あとは練習あるのみ。そしてテレビなどで見たことのある有名なマジシャンになったつもりで大げさな演技ができれば、もうあなたは立派なマジシャンですよ!?

[付記事項]

参考文献：子どもに大ウケ！ タネなし手品 監修 東京大学奇術愛好会
発行者 村松邦彦 発行所 株式会社 主婦の友社